

—住学協同への実験—

筑豊ゼミ研究会報 8月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第46号 2017年8月10日

遠賀川上流古代祭り

縄文・弥生の遺跡・遺物は郷土の宝

会場：穂波公民館

2017年9月3日(日) 10:00～16:00

ホール(ステージ)の部

1. 太鼓の演奏と剣舞…くすの樹会園児
10:30～
2. 太鼓の演奏… 高田小学校
10:55～
3. 獅子舞… 立岩地区子供会
11:20～
4. 朗 読… 11人会
11:45～
5. I am Himiko. 私がヒミコ…応募者
12:30～
6. 講 演 ①…原田利一郎氏(歴史研究者)
13:10～
7. 御神楽…嘉穂東高等学校
14:00～
8. 大型書道…遊藝会
14:15～
9. 講 演 ②… 高島忠平氏(歴史学者)
嶋田光一氏(歴史資料館長)
14:35～
10. 演 奏 (ヒミコの歌 他) …Red Coats
15:30～

「ヒミコの歌」松宮 敬:作曲 他ジャズ
当日が初演です。お楽しみに！

体験活動の部

1. 埴輪づくり(屋外)…雅窯(杉尾美沙子)
小・中生 20名
2. 地域の出土品をモチーフにしたおはじき
マグネットの彩色(室内)・緒方博多人形師
小・中生・一般自由参加
3. 土笛づくり(室内) …まなび塾(犬丸道夫)
小・中生 20名
4. 土器ひろい(遠賀川川原) …竹下茂木
小・中生 20名 ☆石炭のお土産あり
★11時に会場に集合
5. 火おこし(まい切り式等) …エコ工房
小・中生・一般自由参加
6. 勾玉づくり(室内) …日有喜
児童・生徒・一般自由参加
7. 煎茶作法(室内) …松原則子小笠原流師範
児童・生徒・一般自由参加

ゲームなどの部

◎射的 ◎弓矢 ◎ボール投げ など

飲食物の部

◎焼きそば ◎かき氷 ◎綿菓子 ◎から揚げなど

遺跡探訪の部

- ①コース:歴史資料館・熊野神社・立岩遺跡 等
- ②コース:王塚資料館・王塚古墳・天神山古墳 等
- ③コース:沖出古墳・麟翁寺・鮭神社 等

I am Himiko. 私がヒミコ!

^{ふみ}
「魏志倭人伝」に不弥国のことが記されています。その不弥国こそ遠賀川の上流にあったと考えています。当地はそのような仮説が唱えられるほどの遺跡・遺物が存在し、また、多くの地理的条件に恵まれています。そのため、この地にヒミコがいたと考えることもできます。

そのヒミコを捜しています。性別・年齢は制限ありません。

コスチュームなど、大いにアイデアを生かしてください。

問い合わせ申し込みは、実行委員長の藤江(090-4988-7454) または、
飯塚市歴史資料館(0948-25-3930) まで。

8月例会は8月23日(水)午後7時～9時

受付(市民遺産研究会)は視聴覚教室(4号館1階)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を、最初に行いますので、受付後午後7時迄視聴覚教室に待機してください。

○市民遺産研究会(4401 教室):

- ・秋の遠賀川探索計画
- ・遠賀川流域の民俗芸能等の調査

○古代のロマンに酔う研究会

「遠賀川上流古代祭り」実行委員会

- 8月23日 13:00～ 穂波公民館
- 8月25日 13:00～ 穂波公民館

○飯塚(中心市街地)このままで委員会

8月22日午後7時15分～ 市民交流プラザ(あいタウン2F)

1. 飯塚を良くするためのフリートーク
2. その他

○住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

8月例会は「夏休み」

○つかこうへいと筑豊研究会

8月例会は休会 次回は10月第3日曜となります。

○情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

○学生ビジネス研究会

- コーヒープロジェクト:・パッケージ会社の人との打ち合わせ・裏面に貼る詳細表示の作成
- 近大ファーム:・水やり、草抜き等

筑豊ゼミ 30 年記念フォーラム・祝賀会報告

7月29日、くしも25周年記念同窓会と同じ、パドゥール・コトブキでの開催。若干の当日参加を含め、フォーラム66名、祝賀会52名の参加者でにぎやかに行われた。ただし、今年の厳しい暑さのためか、はたまた会員の高齢化の証(?)か、当日体調不良で、ご欠席の方が参加予定者の1割を超えました。

筑豊ゼミの最初の周年事業は「筑豊ゼミ開講10周年記念事業『筑豊の明日を考える地方分権フォーラム』」でした。谷 福丸さん(衆議院事務総長)に「大変革の日本と私のふるさと筑豊」と題する基調講演を頂いた後、近大の依田浩敏先生をコーディネーターに、筑豊ゼミの5つの分科会を代表する5名の方による「地方分権と筑豊の自立」と題するシンポジウムが開かれています。

http://www.chikuhou-jugaku.org/files/fes/chikuzemi_25th/6_npo_center/6_4_npo_center/6_4_7_npo_center.pdf

次の「筑豊ゼミ25周年記念同窓会」は、ゼミ存続の危機にあり、一時は「ゼミの閉講記念同窓会」として、企画されましたが、近畿大学荒川剛学部長(当時)の存続への強い要望により、「筑豊ゼミ」を筑豊地域づくりセンターの一員として運営をサポートし、近畿大学との連携を強化し、「住学協同」をレベルアップする「研究会」活動を始めるなかで、開催されました。

さて、今回は「地域と大学－住学協同の実験」30年を祝うとともに、**これからの筑豊ゼミの役割を展望するフォーラム**を企画しました。<http://chikuzemi.com/?p=2937>

最初に、片峯 誠 飯塚市長から筑豊ゼミ30年にわたる活動へのご祝辞を頂きました。

(株)ハウインターナショナル代表取締役社長の正田英樹さんの「**世界に羽ばたく都市を目指して**」と題する基調講演は、FintechやBlockchainなど、ゼミOBには難解でしたが、留学生へ「見返りを求めないお世話」が現在彼らの母国での飯塚への応援団となっている例を紹介して、筑豊を訪れる留学生を含めた学生への「**見返りを求めないお世話**」がキーワードであるとお話は心に響きました。

休憩をはさんで、**パネルディスカッション「筑豊ゼミ 明日の筑豊を考える」**が、西日本新聞筑豊総局長西村隆幸氏をコーディネーターに、パネリストに、正田英樹さん、塩川光一郎さん(東大名誉教授)、長谷川直樹さん(近畿大学産業理工学部准教授)を得て、開催されました。

まず、4000人の学生がいる飯塚のまちが、学生にも、市民にも、そして市外の人にとっても、「**学生のまちを感じない**」現状が報告されました。

それを打破するための、近畿大学の役割は、大人が学ぶことへの挑戦、若者の挑戦を応援することではないか？また、飯塚に立地する企業が「どう発信していくのか」、どういう旗(具体的なテーマ)を掲げていくのか？が、問われているとの話もでした。

さて、筑豊ゼミ、明日の筑豊をどう考えるのか？具体的なテーマとは？ どうする……

フォーラムでの興奮の余韻の中、**祝賀会**では、久しぶりに会う同窓生に話が弾んでいました。ご出席の一期生にお話を頂いた他、佐々木敦系田町長、塩川秀敏福岡県議、植木康太田川市議にもご挨拶を頂きました。



長谷川先生

塩川先生

正田社長

西村総局長

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

今年の夏は超暑い！ということで、7月19日定例会は、暑気払いを兼ねて「むつごろう」で行いました。研究会のOBも2名参加し、結構にぎやかに話が弾みました。白神会長が遠賀川流域の観光情報等、各種パンフレットを収集し、会員に配布しましたが、その話は、8月例会まで、とっておくことに…

1期と30期の節目に参加されている中山さんから、筑豊富士と称せられる、住友忠隈のボタ山について、ドイツ方式との話が流布されているけれども、実はフランス方式ではないか？というお話が出された。長弘先生もドイツ方式だと聞いているということでした。しかし、他の会員にとっては、そもそもボタ山にドイツ方式とフランス方式があるなんて話そのものが初耳！新鮮な驚きでした。

中山さんは8月下旬にフランスからベルギーにわたり、調査してこれられるとのこと、9月例会での、調査結果報告が楽しみです。

古代のロマンに酔う研究会

～遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～

会長 藤江 文雄

遠賀川上流古代祭 第11回実行委員会 7月20日(木)午後3時30分～ 穂波公民館

1, 経過報告 2, 協議内容 ① 会場、各ブースの割り当て ② パンフレット作成とその内容、
広告依頼の件 ③ 今後のスケジュール 3, その他 ① 次回予定

第12回実行委員会 8月3日(木) 15時30分 穂波公民館

「遠賀川上流古代祭り実施計画書」の策定:

計画のポイントは今月号の表紙に掲載。また、筑豊ゼミのホームページにもアップしていますので、是非ご覧ください。 <http://chikuzemi.com/?p=2950>

飯塚(中心市街地) このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

2017年7月25日(火) 19時15分 市民交流プラザ 出席者:9名

1. 7月24日商店街フィールドワーク最終報告会を聞いて

- ・まだ(フィールドワークが)一回目なので、立派な提案は今後に期待したい。
- ・商店街でのアルバイトは、喫茶店などの飲食店なら出来るのでは？
- ・提案のあった就活カフェが、地元大学生を採用したい企業の出資で出来たらいい。商店街の中にコンビニが成り立つと、他地域にも波及するのではないかと。就職カフェとコンビニの融合。就活カフェで、学生のアルバイト情報(求人)があればいい。健幸プラザのように市と連携して、就活カフェを利用すると無料駐車券がもらえるなど。東町・玉置跡で就活カフェを出来ないか。
- ・セブンイレブンの場合は立地を最優先するので、商店街の中では難しい。
- ・以前、井筒屋サロン1Fの奥で文房具を売っていた。本町でも不足している品物を各店で仕入れて売ったらどうかという話もあった。
- ・お客様からの要望で、元野木書店でノートなどの文房具を売っている。店内で新聞カフェ、大人の塗り絵などをしていきたい。2Fスペースの有効活用で、儲かるような仕組みを作りたい。サークルや教室などの時間貸しスペースはどうか。
- ・市民交流プラザの一角で、「筑豊ランチ 若者しごとサポートセンター」という無料の支援活動をしている。
- ・商店街付近のアパートに住む場合、アルバイトもセットになっていると、学生にとってもメリットがあるのでは？本町のほっとひろばでアルバイトが出来たらいい。
- ・29日(土)の筑豊ゼミ30周年記念で、大学と企業との協働をしていくというシンポジウムがある。

次回の委員会は、8月22日(火)19時15分 市民交流プラザ(あいタウン2F)

住み続けたいまち・住んでみたいまち～

勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

※ 建築・デザイン学科 小池ゼミの大学院1年生2名、小池ゼミ希望の3年生10名が参加。

研究会の体制について

後期の小池ゼミカリキュラムに組みこんでいただいて大学院生3名及び3年生10名の希望者があり、建築士会と一緒に活動していくこととなりました。

取り組んでいくテーマについて

建築デザイン学科学生と建築士の取り組みなので、ハード面(デザイン面)からの提案をしていくことを前提に以下のことを踏まえて検討することとした。

- 1) 継続的に取り組んでいくことを前提として、まず提案してみて軌道修正していくようなイメージで進めていく。
どこかの時点で、長谷川ゼミ取り組んでいるソフト面との融合ができればさらに可能性が広がる。
- 2) みんながイメージを共有できるような成果物(模型、パースなど)の検討及び発表の場をつくること。
- 3) 学生をはじめ、いろいろな人たちが参加できる仕組みづくり
- 4) 地元(飯塚)に誇りをもてるようなまちにしていきたい。

1. テーマの設定

- ・本町と新飯塚駅が川(橋)で隔てられている感じがする。⇒例えば、川を超えたくなる、行きたくなるしかけができないか？
- ・近大の学生は新飯塚周辺で止まってしまう川を越えていけないのが現状。なんとかして中心市街地に行きたくなるようにしたい。
- ・中心市街地だけではなく、もう少し広く見てみて新飯塚から中心市街地を含めた視点で考えてみる。
- ・マスタープランを前提にグループに分かれてスポット的にデザイン提案を行う形式が良いのでは。
- ・長期的に範囲を広げて考えていくことを検討していく(例えば長崎街道や筑穂町の活用されていない炭鉱遺産をテーマにするなど)
- ・全体模型を作成しマスタープランを示し、ポイントで詳細模型を作成して視覚的にも提案する。
⇒筑豊ゼミの予算を使用する方向で検討していく。
- ・海外と飯塚とを繋ぐコミュニケーションについても考えたい。
- ・駅前からもう一度視点を変えて考え直してみると今までと違う気付きができるのでは？



「新飯塚駅と本町(中心市街地)を繋げて一体にすること」をテーマとし、問題提起しデザインで解決する。

2. スケジュールについて

ゼミは、毎週月曜日 午後に行う。(13:20～

- ① 09/25(月): 13:30 新飯塚駅に集合。

まちあるき及びディスカッション(16:30 くらいから)を行い、課題設定を行う。

⇒ディスカッション会場の検討。

- ② 10/02(月):

- ③ 10/16(月):

- ④ 10/23(月):

- ⑤ 10/30(月):

- ⑥ 11/06(月):

- ⑦ 11/13(月):

課題取り組み期間。

報告会を行う。⇒ みんなが見ることができる場での発表を検討する。

市役所の多目的ホールなど

※ 地元新飯塚の方にも意見をうかがえるようにすることを検討していく。

※ 一般の方、学生、建築士の3者が一緒になって取り組めるようなものが理想。

ゼミのスケジュールを考慮ながら一緒に考えることができるように検討していくことが必要。

7月の命日に合わせて9日に「つかこうへいをしのぶ会」(「すかぶら忌」)を開催

「つかこうへいと筑豊研究会」の定例会として、7月はつかこうへいさんの命日(7月10日)に合わせて、今年は、命日前日の7月9日(日曜日)に「つかこうへいをしのぶ会」を開催。

当日は、その週に朝倉市、東峰村を襲った九州北部豪雨で開催が危ぶまれたが、会場である善照寺(嘉麻市上西郷)のご厚意で開催することが出来た。雨の影響もなく、つかこうへいさんのファンを中心に15人が集まり、13時から善照寺本堂で法要を、その後、集会所で交流会を行った。

交流会では、つかさんの舞台公演を多数手掛けたピクニックの武藤辰喜さん、つかさんの劇団取材を手掛け、つかさんと交流があった秦さんを中心に舞台の思い出を語り、つかさんの高校時代の生徒指導教諭であった永吉博義さんが高校時代のエピソードを語った。

武藤さんとつかさんの出会いは、つかさんが41歳で演劇活動を復活された1989年に「今日子」(主演・岸田今日子)を見たことがきっかけ。その時に上演された「幕末純情伝」(出演・平栗あつみ、西岡徳間)の予告編に衝撃を受けたそうで、芝居の概念を吹っ飛ばされ、強烈であった。頭の良い天才肌の演出家であるという印象を持った。

ピクニック主催で初演された1994年「蒲田行進曲完結編・銀ちゃんが逝く」(出演・山崎銀之丞、平栗あつみ)は1ヶ月の稽古を福岡市内で行い、ゲネプロ(最終の通し稽古)時に3時間45分の上演時間であった。長すぎるということで、3時間にしたが、役者には「切った部分を必ずどこかでやるから」と詫びを入れたという。

つかさんの稽古に立ち会って凄いと思ったのは、せりふがつかさんの頭に全て入っていたことである。稽古はぶっ続けで6時間。役者もスタッフも緊張していた。その緊張感がつか芝居を作った。今があるのは、つかさんのおかげ。つかさんとの出会いが無ければ、舞台興業の仕事はしていないと語られた。

秦さんとつかさんの出会いは、高校生の時。つかさんが34歳でつかこうへい劇団を解散する1982年の全盛期のつか芝居にギリギリ間に合い、東京・紀伊國屋ホールでの「熱海殺人事件」(出演・風間杜夫、平田満、加藤健一、岡本麗)、そして解散公演「蒲田行進曲」(出演・風間杜夫、平田満、根岸季衣)に立ち会うことが出来た。新聞記者として10年経った時に、つかさんが東京都北区とともに立ち上げた北区つかこうへい劇団を取材した。つかさんの芝居には、ガツンとショックを受けた。魂をゆさぶられる芝居だった。



つかさんが亡くなられた時は奇しくも福岡に転勤していた。病床で演出された「飛龍伝 2010・ラストプリンセス」(主演・黒木メイサ)をアクロス福岡で観た。つかさんが亡くなられた後に筑豊に取材し、「つかこうへいと九州」という記事を3回連載。「つかこうへいとは何だったのか?」をテーマにこれからも取材を続けたいと思っていると語られた。

永吉さんは高校時代のつかさんのエピソードを紹介された。つかさんは新聞部の部長をしていて、高校の文化祭でベトナム戦争の写真展示をしたのが印象に残っているという。修学旅行で東京に行った時に、つかさんは友人たちを誘って宿泊先を無断で抜け出して、朝日新聞東京本社に行き直談判して、借りたそう。そういう意味ではつかさんは統率力があつた。全校のフォークダンスを実施したりもした。慶応大学の文学部に行った時は驚いた。両親は医者を目指されていたが、医者になる程の学力は無かつたと思うと語られた。つかさんは、高校時代に演劇部との関わりは無かつた。当時の山田高校の演劇部は全国大会に行くほどの有名校であつたが、つかさんは「くそリアリズム」と評していた。母親が教育熱心な人でつかさ

んに色々な本を買い与えていたようだ。カントの「純粹理性批判」を読んだことがあるかと、聞かれたことがあった。「俺は読んだ」と自慢気に語っていたという。

今回の「つかこうへいをしのぶ会」は直につかさんと交流のあった3人を中心につかこうへいさんの思い出を語っていただきました。来年以降も開催したいと思います。(記・研究会会員 長友 洋、堤 隆一郎)

次回の例会は、10月15日(日)

時間:13時30分~15時30分 場所:善照寺(嘉麻市上西郷590番地)

テーマ:「つかこうへい作品について語ろう」

* 当会では、筑豊時代のつかこうへいに関する資料を集めていますので、ご協力をお願いいたします。小中高校時代のつかこうへい(本名・金原峰雄)氏と一緒に収まった写真や、つかさんが書いた作文などなんでも構いません。

情報発信/データデザイン研究会

会長 栗野 知良

学生ビジネス研究会

会長 安藤 旭信

○コーヒープロジェクト

- ・オープンキャンパスに向けてのコーヒーの袋詰め作業を行いました。
- ・オープンキャンパスでコーヒーを配っていただきました。

○近大ファーム

- ・雨天の影響やテストのため休業

風致八幡宮川渡神幸祭 2017



香春岳、ぺちゃんこの一の岳から三の岳まで真正面に背景になるとは気づきませんでした。

情報交差点

筑豊ゼミ: <http://www.chikuzemi.com/>
e-mail: chair@chikuzemi.com(運営委員長)
: sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター: <http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

永谷万年願盆綱引き(ながたにまんねんがんぼんつなひき)

8月14日(月)夜22時頃

かつて飢饉(ききん)と疫病から町を救った先人の冥福を祈り、籐(とう)かずらで作った大綱を勇壮に引き合います。

場所: 真教寺下永谷街道(鞍手町永谷 901 付近)

問い合わせ: 永谷万年願盆綱実行委員会

☎0949-42-1904



特別展 霊峰英彦山～神仏と人と自然と～

8月5日(水)～9月24日 九州歴史資料館 〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3

<https://www.town.soeda.fukuoka.jp/docs/2017072100024/files/kyureki.pdf>

開催場所が筑豊ではありませんが、霊峰英彦山の特別展です。車で行けば、意外と近い……

赤村 ザ・夏まつり

8月19日(土) 場所: 赤村コミュニティひろば

夏祭りといえば、やっぱり花火。赤村での打ち上げ花火はとても近くから打ち上がり、迫力満点!! 赤村ならではのアットホームな夏祭りに来てみらんね。

<http://tagawa-net.jp/s/wp-content/uploads/sites/2/2017/06/4d995d385c4e422743fdca81fc5335a-434x600.jpg>

飯塚商店街 8月のイベント情報

●はじめてのおつかい

日時 8月22日(火)13時～ 場所 飯塚商店街界限

幼児～小学3年生までの二人一組で、参加費500円で千円分のお買物を商店街のお店でして頂きます。途中でお地藏さんにお賽銭をあげたり、スタンプを押したりして、地図を見ながらのおかいものです。可愛いお子様を商店街で買物デビューさせてみませんか?

お問い合わせ・お申込みは飯塚商工会議所 TEL0948-22-1007

霊 験 寺(釘抜地藏尊)・夏の大祭

[法要時間] 8月23日(水) 午前10時(開祭) 午後1時 午後4時

8月24日(木) 午前10時 午後1時 午後3時(閉祭) <中有木お地藏さんの駅>

https://www.city.miyawaka.lg.jp/kankou/kiji003446527/3_446527_1175_up_jtchii14.jpg

第12回 水と灯火の夕べ

8月26日(土) 19:00~21:00 場所:彦山川・中元寺川合流点河川敷

河川敷シンボルゾーンを舞台に開催される夏の一大イベントです。やぐらを中心に各地区による盆踊りが披露され、弧を描くように露店も連なります。盛大な花火大会も行われ、大輪の花火を見上げながら過ぎゆく夏を惜しむひとときを味わえます。

問い合わせ:福智町役場総務課 0947-28-0555

<http://tagawa-net.jp/s/event/mizutotoukanoyuube/>

第1回 遠賀川いかだフェスタ

9月3日(日) 午前8時30分集合 (開会式午前9時) 順延なし

場所:直方市植木・植木小学校前河川敷

大会の趣旨:

遠賀川いかだフェスタに参加することにより、川に近づき、楽しみ、親しみ、もって河川浄化と河川環境向上の意識を啓発し、併せて競技ルールやマナー等を遵守し、河川敷で楽しく集うもの。

競技方法:

部門別に300m位の短距離を2~3チームずつに分けてタイムレースを行い、順位を決定。

ハンディは、女性および小学生1名につき5秒(最大5人まで)

出場部門及び定員

- A いかだ ~ 手作りいかだ(定員6~8人)
- B ペーロン ~ 10人乗り大型ゴムボート(1チーム10人)
- C ゴムボート ~ ゴムボート(定員2~4人)

<http://chikuzemi.com/?p=2940>

嘉穂劇場 全国座長大会

9月9日(土) 場所:嘉穂劇場 (〒820-0041 飯塚市飯塚 5-23: TEL 0948-22-0266)

午前の部/開演:10時30分(開場9時30分)

午後の部/開演:15時30分(開場14時30分)

各地の大衆演劇の座長が集まる「全国座長大会」1979年より毎年9月、玄海竜二を中心としたお芝居と30名余りの座長が競演する舞踊ショーではひいきより送られるご祝儀(花)も見もの。

<http://www.kahogekijyo.com/>

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第30期筑豊ゼミ

責任者: 第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第30期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)